

27	単元名	14 課 買い物・乗り物	1 / 2
----	-----	--------------	-------

1 単元目標 「〇を〇個ください」や「〇で〇へ行きます」を使うことができる

2 単元の指導内容（本時 1 / 2）

課	単元	指導内容	主な表現と語彙（例）	字
14	27	<ul style="list-style-type: none"> ・ 買い物をするときの表現 ・ 助数詞「こ」の使い方 ・ 100から1000までの数 	「〇を〇ください。」 「いくらですか。」「100えんです。」 100・200・・・1000	ナ・ニ・ ヌ・ネ・ ノ
	28	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目的地を表す言い方 ・ 移動の手段を表す表現 	「〇〇へいきます。」 「〇〇でいきます。」 じてんしゃ・でんしゃ・くるま など	ハ・ヒ・ フ・ヘ・ ホ

3 本時の指導目標

- (1) 買い物をするときの表現を使えるようにする。
- (2) 助数詞「個」の使い方や100から1000までの数の言い方が分かるようにする。

4 指導のポイント

- (1) 「〇を〇個ください。」「いくらですか?」「100えんです。」など、買い物をする時の表現を理解させた上で使わせる。
- (2) 物によって使う助数詞が異なることを理解させ、使う練習をさせる。

5 アクティビティ（活動）の方法及び留意点

【活動】

- 教材・ワークシートの買い物の場面の絵を見せ、教師が「〇を〇個ください。」「いくらですか?」と尋ね、児童・生徒に「ななひゃくえんです。」と答えさせる。役割を交代して様々な物を買う場面を設定して反復練習をさせる。

【留意点】

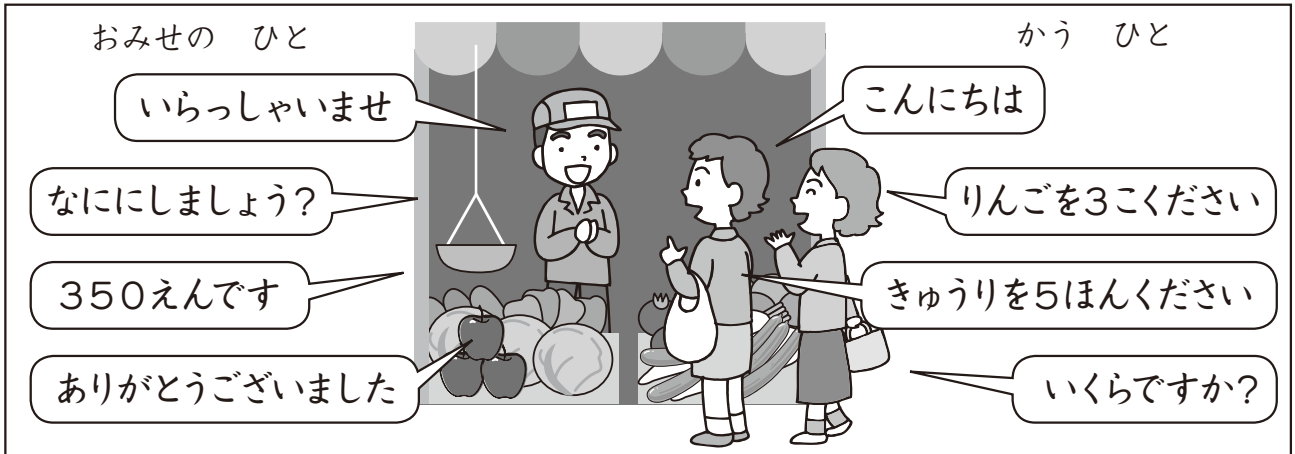
- 買い物の際には、金額、助数詞（個・枚・本など）という数に関係する表現を多く用いる。金額、助数詞共に、1・3・6・8・10の後は、（さんぼん、ろっぽん）のように、音便で「濁音」になったり「促音+半濁音」になったりすることが多い。これらの学習については、小学校高学年の児童や中学生には、表に整理して見せ、規則性を理解して覚えさせたり、小学校の低学年には、折にふれ長期的に指導していく。

また、1から10までの助数詞カードを作り、児童・生徒に5枚ずつ配って1枚ずつカードを出し合わせ「さんぼん」「はっぽん」というように、助数詞を付けて言い、正しく言って数の大きいカードを出した者がその場のカードを取ることができる「カード取りゲーム」を用いても効果的である。

6 本時の展開

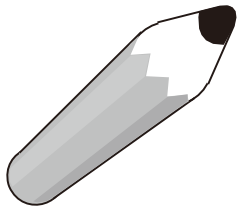
	学習内容	指導内容等	留意点・教材
挨拶	始めの挨拶 日付・曜日・天気 前時の復習	<ul style="list-style-type: none"> ・始めの挨拶をする。 ・日付、曜日、天気を答えさせ、板書する。 ・前時の復習をする。 	
活動 1	語彙① 「ひゃく・にひゃく・せん」 「こ・ほん・まい」	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物の場面の絵を見せ、吹き出しの中の金額と助数詞の部分に下線を引く。 「きゅうりを<u>5ほん</u>ください。 「りんごを<u>3こ</u>ください。」 「<u>350</u>えんです。」など ・金額と助数詞の表を見せ、「いっこ」「にほん」など、教師の後について復唱させ、繰り返し練習させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材・ワークシートの絵を活用する。 ・児童・生徒の負担を考慮し、助数詞の種類を増やし過ぎない。 ・カード取りゲームを活用する。
活動 2	文型① 「○を○ください。」 「いくらですか。」 「○えんです。」	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物の場面の絵を見せ、買い手と売り手の役割を交換しながら、買い物のときに用いる表現を練習させる。 「ハンカチを3枚ください。」 「いくらですか。」「きゅうひゃくえんです。」など 	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞の折り込みチラシなどを活用し、様々な商品を買う場面を設定する。 【発展】形容詞を用いて商品について詳しく言う練習をさせる。 「大きいリンゴを2個ください。」 「赤いシャツを1枚ください。」など
活動 3	文字 片仮名 ナ・ニ・ヌ・ネ・ノ	<ul style="list-style-type: none"> ・「ナ・ニ・ヌ・ネ・ノ」の書き方を練習させる。 ・「ナ・ニ・ヌ・ネ・ノ」を用いた表現を紹介する。 バナナ・ニュース・カーなど 	【宿題】ノート練習
挨拶	終わりの挨拶	終わりの挨拶をする。	

7 教材・ワークシート

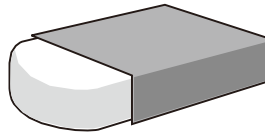


1	ひゃくえん	せんえん	いっこ	いっぽん	いちまい
2	にひゃくえん	にせんえん	にこ	にほん	にまい
3	さんびゃくえん	さんぜんえん	さんこ	さんぽん	さんまい
4	よんひゃくえん	よんせんえん	よんこ	よんほん	よんまい
5	ごひゃくえん	ごせんえん	ごこ	ごほん	ごまい
6	ろっぴゃくえん	ろくせんえん	ろっこ	ろっぽん	ろくまい
7	ななひゃくえん	ななせんえん	ななこ	ななほん	ななまい
8	はっぴゃくえん	はっせんえん	はっこ	はっぽん	はちまい
9	きゅうひゃくえん	きゅうせんえん	きゅうこ	きゅうほん	きゅうまい
10	せんえん	いちまんえん	じっこ	じっぽん	じゅうまい

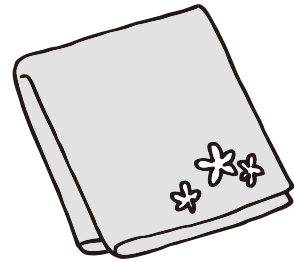
○を○こ (○ほん・○まい) ください。「いくらですか。」「○円です。」



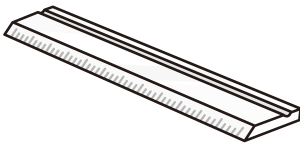
えん
50円



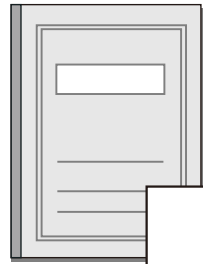
えん
90円



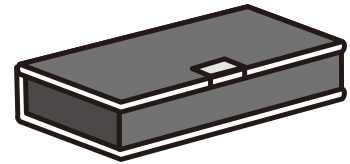
えん
400円



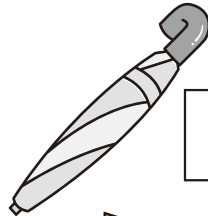
えん
300円



えん
150円



えん
800円



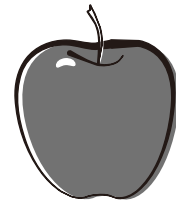
えん
1000円



えん
3600円



えん
1980円



えん
100円

※ノートは、1さつ・2さつ
くつは、1そく・2そく

○を (○こ・○ほん・○まい……) ください。

・けしごむを 2こ ください。

・

・

・

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30